

背割堤と桜並木

淀川河川公園背割堤地区として

生育環境の良さもあって、植栽後40年程度ですが、桜並木のボリュームは圧巻なものとなりました。周囲の河川や山並みなどの景観とのコントラストも美しく、知る人ぞ知る桜の名所であった背割堤は、近年、その認知度が急に高まり、来場人数も急激に増加しました。そのような状況に対応するため、さくらまつりも八幡市観光協会の単独開催から、関係機関が連携して実施する実行委員会形式に改め、平成30年(2018年)からは「背割堤さくらまつり」が開催されることとなりました。



第1回背割堤さくらまつり(平成30年/2018年4月撮影)



第1回背割堤さくらまつり(平成30年/2018年4月撮影)